

第29回国民文化祭・あきた2014応援事業

生誕百七十年

平福穂庵展



会期 平成26年8月30日(土)～9月25日(木)

開館時間 午前9時～午後5時 *入館は午後4時30分まで

観覧料 一般(高校生以上)300円 中学生以下200円

仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁4-4

TEL 0187-54-3888 FAX 0187-54-3890

「梧桐檜鳥」(部分)

生誕170年 平福穂庵展

会期 平成26年8月30日(土)～9月25日(木)

*会期中は無休

ごあいさつ

仙北市(旧角館町)出身の日本画家・平福穂庵がこの世に生まれて、今年には170年という節目の年にあたります。

江戸時代末期から明治にかけて穂庵は画家として活動しましたが、世間に認められ本当の活躍もこれからという時に46歳という若さでこの世を去りました。

このたび、秋田県立近代美術館、ご所蔵家様のご協力を賜り、穂庵の秀逸作品を展示させていただくことになりました。

ぜひ、この機会に穂庵が激動の時代の中、師に頼らず己を信じて、新しい日本画の道を切り開いていった穂庵ならではの写実的な描写の世界をお楽しみください。

最後に、今展覧会開催にあたりご協力賜りました関係各位に心より感謝申し上げます。

平福穂庵(ひらふく すいあん 1844-1890)



染物屋を商う父太治右衛門、母きくの間にも生まれる。

幼い頃から、絵が得意で、16歳の頃、絵を学ぶために京都へ遊学。特定の師には就かず、古画や寺社の写生に勤しみ学んだ。その後、北海道にも数度渡り、アイヌを題材とした作品も多数制作。

明治13年、第3回秋田勸業博覧

会に『乞食図』を出品。1等賞となる。

明治23年に『乳虎』発表し、さらなる活躍もこれからという時に、体調を崩し帰省中の秋田で死去。

享年46歳。



松林煎茗 1885頃
角館町平福記念美術館所蔵



乞食図 1880頃
秋田県立近代美術館所蔵



乳虎 1890
秋田県立近代美術館所蔵

交通のご案内 JR角館駅より徒歩25分
国道46号線沿い角館武道館後ろに駐車場があります。

